

1 愛知県茶業連合会の概要

愛知県内の主要茶産地の生産者組織 6 会員で構成される連合会です。

毎年、県・市町村との共催により、茶品評会を開催するほか、生産技術研修会や茶消費拡大イベントの開催等、茶業振興を目的とした行事を実施しています。

1949 年に設立され、2019 年に 70 周年を迎えました。

○構成会員

西尾市茶業組合、吉良^{きら}茶業組合、豊田市茶業組合、新城同志会、豊橋市茶業同志会、愛知みなみ農協田原茶部会

2 豊田市茶業組合の概要

1965 年に設立され、現在は豊田市、犬山市、岡崎市の生産者 21 名が所属しています。約 40ha の茶園で年間約 42 t（2024 年産）の荒茶※を生産しています。

茶種はてん茶が全体の 9 割以上を占め、他にかぶせ茶、普通せん茶等が栽培されています。平坦地では乗用管理機を導入し、省力化を図り、多くの生産者が大規模経営を実現しています。

※ 茶葉（生葉）を蒸熱、揉み操作、乾燥等の加工処理を行い製造したもので、仕上げ茶として再製する以前のもの。

3 今年の茶の作況（2025 年産）

今年は 3 月下旬以降、気温は平年並からやや高く推移しましたが、寒暖差が激しく、夜温は低く推移しました。一番茶の収量は 1 ～ 2 割程度の減収となりましたが、品質は良好でした。

また、近年の海外での抹茶需要の高まりなどにより、今年の茶価は昨年 비해 2 割程度高値となっています。

茶の栽培面積及び生産量（2024 年産）

		全茶種	てん茶
愛知県	栽培面積 (ha)	227 (全国 15 位)	
	荒茶生産量 (t)	554 (全国 14 位)	428 (全国 4 位)
全国	栽培面積 (ha)	32, 160	
	荒茶生産量 (t)	73, 289	5, 336

（全国茶生産団体連合会調査）

